

## カナダ西海岸で発生した津波の情報収集と解析作業を進めています：第 2 報 (2012/10/31)

テーマ：太平洋を横断する津波，津波観測，津波避難行動

場所：カナダ西海岸，太平洋

URL：[http://irides.tohoku.ac.jp/topics\\_disaster/queencharlotte-eq.html](http://irides.tohoku.ac.jp/topics_disaster/queencharlotte-eq.html)

カナダ西海岸のブリティッシュコロンビア州沿岸でマグチュード (M) 7.7 の地震による津波についての解析と情報収集です。我々は現在以下の検討などを行っております。

(1) 遠地津波としての解析，地震規模およびメカニズムの推定値を元に，津波の発生および伝播計算を行っております。波源の位置が確定しておりませんので，いくつかのケースを実施しております。この地域は，過去横ずれ断層が発生しておりましたが，今回は逆断層の地震が発生したものと思われ，カナダ西海岸での津波の規模が比較的小さいことと併せて，検討していきたいと思えます。以下，解析の結果（暫定）です。このページは，越村俊一教授（広域被害把握研究分野）が作成されたフォーマットを利用しております。

[http://www.tsunami.civil.tohoku.ac.jp/hokusai3/J/events/121028\\_Canada\\_2/canada\\_121028.html](http://www.tsunami.civil.tohoku.ac.jp/hokusai3/J/events/121028_Canada_2/canada_121028.html)

(2) 津波の観測データについて，日本を含む太平洋で観測された津波のデータを解析しています。特徴としては，遠地津波であります，周期が短いこと，ハワイで数十センチ程度（波源の短軸方向の指向性によると思われ），また，我が国でも数十センチレベルでの振幅が見られたことなどが指摘できます。特に環太平洋での海溝沿いに伝播するエッジ波やハワイ列島・天皇海山列などで散乱した成分が，日本列島方向に向かったことなどが原因である可能性があります。

(3) 地震発生後の情報の流れ，避難の状況，被災・影響の情報を収集しています。特に，ハワイでの避難警報，交通渋滞，沿岸で津波を見ている人々などの状況が報告されています。共同通信などで報告された交通事故について，その後の情報はありません。

文責：今村文彦，今井健太郎，（災害リスク研究部門）

サッパシー アナワット，安倍祥（寄附研究部門）

佐藤翔輔（情報管理・社会連携部門）